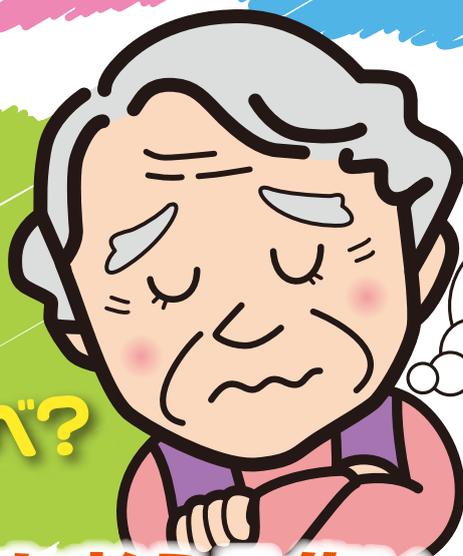


家で介護せつてか?
なんとせばいいバ?

父さん、認知症?
なんとせばいいバ?

早く退院せつてか?
んだはどごさいげばいいバ?



さて、
どうしたらいいのでしょうか...

第32回 医療を考える集い

介護サービスを考える

～上手に利用して明るい未来へ～

近年、国では、病気発症間もない急性期の患者さんは病院で治療し、そのあとの慢性期となった患者さんは病院ではなく「暮らしの場」で家族の介護を受けながら療養するようすすめております。

この「暮らしの場」はまず自宅、療養するのは患者さん自身。患者さん一人で困難な場合は家族の介護をうけ、さらにその患者さんや家族をサポートするのが医師、看護師、薬剤師、ケアマネージャー、ヘルパー、理学療法士、作業療法士、行政スタッフということになります。そうしたサポートを受けてもなお自宅で療養することが困難な場合、それに替わる特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、グループホーム、有料老人ホームなども「暮らしの場」ととらえ、そこで療養することもできます。そこで行われる療養も広い意味での「在宅療養」と言えるでしょう。

今回の「医療を考える集い」では、慢性期の患者さんが在宅で療養するにあたって、どのような介護サービスがあるのか。また多岐にわたる介護サービスをうまく利用するにはどうしたらいいのか、皆様と考え、討論したいと企画いたしました。

基調講演

『介護サービスと秋田市医師会の関わり』

秋田市医師会副会長 高橋正喜

演劇

『家族の絆 ～老いを迎えて～』

劇団 河辺わさび座 のみなさま

シンポジウム

- | | | |
|-------------|-----------------------------------|--------|
| ●ケアマネージャー代表 | 秋田市医師会訪問看護ステーション管理者 | 石川京子 |
| ●ヘルパー代表 | （南やさしい手 秋田本店 店長 | 鈴木富美子氏 |
| ●行政代表 | 秋田市福祉保健部 介護・高齢福祉課 高齢福祉サービス担当 主席主査 | 丸山進氏 |
| ●医師代表 | 秋田往診クリニック 院長 | 市原利晃氏 |
| ●医師会介護保険担当 | 秋田市医師会 理事 | 松岡一志 |

入 場 無 料

多数のご参加をお待ちしております。

と き 平成22年 **2月6日(土)**
午後1時30分～午後4時30分

と ころ 秋田ビューホテル・4階